

## 告白の釣果は

○：海老氏は拡張整備された新湊マリナーナについて「バーベキューができるようになり、ライトアップで周辺のカフェからの夜景もきれいになった」と好評ぶりを伝えた。

「恋人の聖地」に選定されている「海王丸パーク」も挙げ、「西の海王丸、東のマリーナ、いずれも愛の告白をするにはもってこい。どちらがいいか、頭を悩ませています」と、話すと議場には笑い声が漏れた。4月に36歳となった

独身の海老氏。地元新湊で魅力的な舞台が整い、果たして釣果を上げられるか。

### 記者席

## もりもくぬくと度付

○：前議長の大野氏は2015年の9月定例会以来の一般質問となった。冒頭、「富富富」と田植え時期を知らせるといって「僧ヶ岳の雪形」を引き合いに、一句詠んだ。「早乙女や 富富富と笑う 僧ヶ岳」「なかなかいいですね」と自画自賛すると、議場の笑い声はさらに大きく。

農業や北方領土、新幹線、ジオパーク、図書関連、北前船など多様な質問をそろえた大野氏。最後には先日、長男が結婚した

石井知事に顔を向け「(披露宴の)あいさつにはぬくもりがあった。私への答弁も付度(そんたく)とぬくもりを」と要望を。「ふふふ」と笑える答弁を当局から引き出せたか。

(岡)

(北)